事務事業チェックシート

事務事業No　15028　　事業名　まちづくり支援事業

［長期総合計画］

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政　策	2	各地域における魅力的なまちづくり
施　策	1	各地域における魅力的なまちづくり
取組方針	2	地域まちづくり活動の推進

［事業基本情報］

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業			
	中事業			

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	無し　～　無し	担当課・担当課長・Tel	都市再生課	中野	435-1048
事業実施の根拠法令	都市計画法全般	関連課	道路政策課、文化振興課、観光課、公園緑地課、農林水産課		

1　事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	全体事業概要
事業目的	便利で魅力的なまちづくりを進めるため、地域住民が主体となって行うまちづくりに関する支援を行うとともに、歴史・文化、自然をはじめとする地域特性を生かした個性的なまちづくりを推進する。	・地域まちづくり支援に関する事務 ・砂山、今福地区のまちづくり支援に関する事務 ・和歌の浦まちづくり支援に関する事務 ・四箇郷地区まちづくり支援に関する事務 ・歴史的風致維持向上計画に関する事務 ・都市再生推進法人に関する事務

事業内容	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
	・地域のまちづくり支援 ・砂山、今福まちづくり支援 ・和歌の浦まちづくり支援 ・四箇郷地区まちづくり支援 ・歴史的風致維持向上計画 ・都市再生推進法人 ・中之島地区まちづくり	・地域のまちづくり支援 ・砂山、今福まちづくり支援 ・和歌の浦まちづくり支援 ・四箇郷地区まちづくり支援 ・歴史的風致維持向上計画 ・都市再生推進法人 ・中之島地区まちづくり	・地域のまちづくり支援 ・砂山、今福まちづくり支援 ・和歌の浦まちづくり支援 ・四箇郷地区まちづくり支援 ・歴史的風致維持向上計画 ・都市再生推進法人 ・中之島地区まちづくり ・名草地区まちづくり	・地域のまちづくり支援 ・砂山、今福まちづくり支援 ・和歌の浦まちづくり支援 ・四箇郷地区まちづくり支援 ・歴史的風致維持向上計画 ・都市再生推進法人 ・中之島地区まちづくり ・名草地区まちづくり	

2　事業コスト

事業費等（千円）		令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		令和09年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		30,803	152,902	8,258	59,860	8,763	7,389	8,655	0	0	0
伸び率（%）		487.8%	1,405.5%	△73.2%	△60.9%	6.1%	△87.7%	△1.2%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	23,299	23,376	23,317	22,147	23,721	40,517	36,776	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	23,299	23,376	23,317	22,147	23,721	40,517	36,776	0	0	0
国庫支出金		12,156	60,508	2,648	31,208	5,413	2,460	5,930	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市　債		12,400	75,100	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		65	63	65	64	565	563	111	0	0	0
一般財源（税等）		6,182	17,231	5,545	28,588	2,785	4,366	2,614	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	2.99	3.00	2.99	2.84	2.98	5.09	4.62	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		委託料13,328千円、負担金・補助及び交付金2,620千円									

3　目標及び実績

	指標名	単位		令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	令和09年度
活動指標	まちづくりＷＳ開催回数	回	目標値	1	1	1	1	
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
	地域のまちづくり組織等の設立数（累計）	団体	目標値					
			実績値	3	3	5		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標	「地域住民のふれあい活動」に対する市民満足度	%	目標値	12.4	12.8	13.7	13.7	
			実績値	9.2	15.5	21.2		
			達成度(%)	74.2%	121%	155%	%	%
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4　事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している（90%以上）		おおむね達成（70～90%未満）		達成していない（70%未満）
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5　今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	コスト投入の方向性			
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
充実				○
現状維持				
縮小				
廃止				

担当課評価の根拠	今までの行政主導のまちづくりでは、今般の社会情勢や財政の面からも限界があると考えられ、今後は住民主体による地域特性を生かした個性的で魅力的なまちづくりの重要性が増してくると思われる。また、住民主導のまちづくりに転換していくことにより、住民満足度の高い効果的・効率的なまちづくりが可能となると考えられ、その支援のあり方や取組に関する仕組みづくりを構築していく必要がある。
見直し・改善内容	先進市の事例や各種既存制度等の研究及び本市の地域まちづくりに関する状況を整理し、将来に向けた「まちづくり支援」のあり方を検討するとともに、地域まちづくりの活性化を促す制度や支援する制度の構築等を検討し、歴史・文化、自然をはじめとする地域特性を生かした個性的なまちづくりを推進する。